

流れ藻目視速報 (令和3年5月)

調査期間：令和3年5月10日

鹿児島県水産技術開発センター

令和3年5月10日

調査海域：南薩海域

南薩海域において、流れ藻目視調査を実施したので、結果を速報します。

【概要】

下甌島南方 (31° 29.6' N / 129° 43.3' E)。

潮目があり、流れ藻が約10mの長さで帯状に固まって分布していた。

観測された表面水温は20.6℃であった。

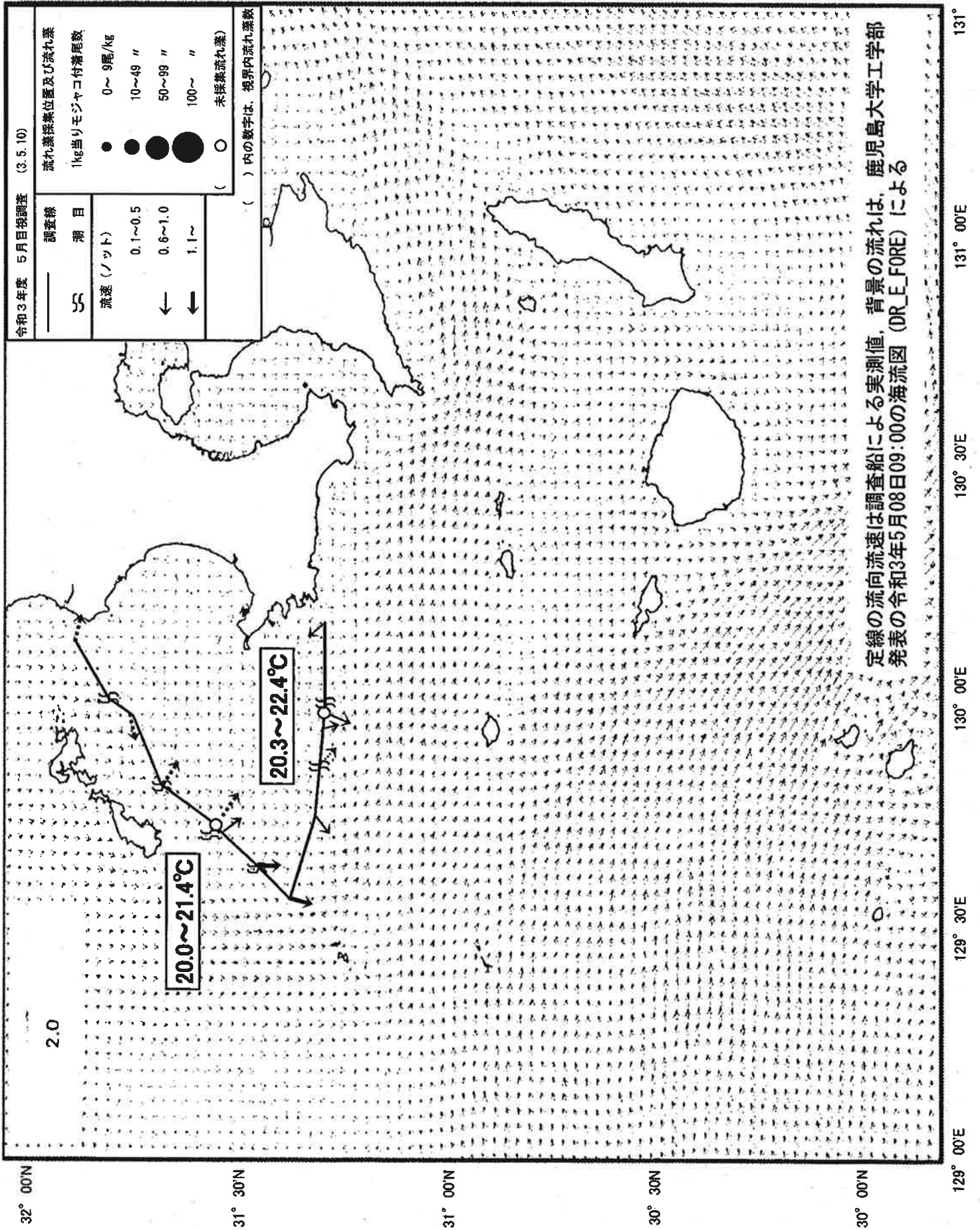
藻をすくっていないため、モジャコの有無は不明。

坊ノ岬西沖 (31° 14.2' N / 129° 58.1' E)

網地混じり 1m×1mの流れ藻1個を視認。

観測された表面水温は22.4℃であった。

藻をすくっていないため、モジャコの有無は不明。



流れ藻目視情報 (令和3年5月沖合定線観測)

調査期間：令和3年5月7日～10日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：くろしお 257t

令和3年5月10日

令和3年5月7～10日の流れ藻の目視調査結果を速報します。

【調査概要】

●5月7日 (南薩海域～屋久島海域)

佐多岬沖から竹島南沖にかけての定線上において、流れ藻は視認されなかった。

観測された表面水温は21.9～23.1℃であった。

●5月8日 (種子島海域～大隅海域)

種子島西沖の定線上において流れ藻は視認されなかった。

観測された表面水温は23.3～23.7℃であった。

志布志湾沖の定線上において、1m×1mの流れ藻2個を視認。

藻をすくっていないため、モジャコの有無は不明。

観測された表面水温は21.1～23.5℃であった。

大隅半島東、火出崎沖の定線上において、1m×1mの流れ藻3個を視認。

藻をすくっていないため、モジャコの有無は不明。

観測された表面水温は19.3～22.2℃であった。

●5月9日

宇治群島西方、男女群島南方沖の定線上において、1m×1mの流れ藻2個を視認。

藻をすくっていないため、モジャコの有無は不明。

観測された表面水温は21.9～23.1℃であった。

●5月10日 (南薩海域)

坊ノ岬沖から開聞岳沖の定線上において、流れ藻は視認されなかった。

観測された表面水温は21.9～23.1℃であった。

